

## ■川辺町（かわべちょう）

人口 10,133 人 面積 41.16 km<sup>2</sup>

【カヌー】



川辺町は、岐阜県の南部に位置しており、総面積の約7割を山地が占め、町の中央には飛騨川が流れている、豊かな水と緑に囲まれた町です。また、川辺町は古くから水運が盛んでしたが、昭和12年の川辺ダム竣工により水流が緩やかになり、ボート競技に絶好の環境となりました。飛騨川・ダム湖周辺に艇庫、漕艇センターなどを整備し、今ではボートの町として知られています。

### ○米田富士(米田城址)

米田富士は川辺町のシンボルの山で、標高は268m。眼下には川辺のまちが広がり、雄大な飛騨川を眺めることもできます。

昔は山頂に米田城がありましたが、天正10年(1582)に落城し、以後廃城となったとされています。山頂には、当時の礎石や堀の跡などが今も残っています。

この米田富士のほかにも川辺町内には、標高200m～300m程度の山が何カ所もあり、軽登山を楽しむのに最適な環境にあります。



### ○川辺漕艇場

川辺漕艇場は昭和45年(1970)に竣工した、ボート競技のコース、施設の総称です。飛騨川・ダム湖は年間を通して波風の影響がほとんどなく、ボート競技を行うには絶好の環境となっております。宿泊施設や、トレーニング室、会議室などの施設も備えており、合宿などにも利用されています。

また、飛騨川・ダム湖沿いには1周約3.3kmの遊歩道を整備しており、飛騨川や、ボートを眺めながらのウォーキングやジョギング、散歩などにもおすすめです。



### ○山楠公園

山楠公園は国道418号線沿いにあり、野球場のほか、芝生広場や親水広場、遊具などがあり、水と緑に囲まれた自然豊かな公園で、親子でのんびり過ごすことができます。足でペダルを踏んで発射する水鉄砲には、川辺町のキャラクター『ぼ〜とん君』のイラストが描かれています。

春には500本以上の桜が咲き誇り、ライトアップもされますので、桜の名所としても知られています。

